



耐久 ~真健美~



平成26年度
和歌山県立耐久高等学校 全日制
Monthly Times March
マンスリータイムズ 3月号

◆ 厳粛に行われた第67回卒業証書授与式



2日(月) 第67回卒業証書授与式を厳粛に挙行了しました。清水校長より卒業生266名に卒業証書が授与されました。続いて校長式辞が述べられました。「史上最年少17歳でノーベル平和賞を受賞されたマララ・ユスフザイさんが『強い意志と努力・行動力』をもって女性に対する教育環境を切り開こうとしたことをあげ、いつまでもやる気が足りないとか、意志が弱いということを受け入れてはいけません。何度打ちのめされても変われると思うこと変わろうとすることが大事です。そしてこの『大事なこと』ほど難しい。このことを本日をもって本校を旅立たれる卒業生への餞とします」続いて、御来賓の方々から夫々御祝辞を頂戴しました。そして、送辞は2年生の細野弘奈さんが在校生を代表して「先輩への感謝や温かいエールが送られ、在校生がこれからの耐久高校を引っ張っていく」という決意が伝えられました。答辞は、卒業生代表の金田善成君より「学校行事の思い出や、受験での不安、友人や先生、そして両親への感謝など」の心境を述べました。その答辞から、卒業生皆が3年間で大きく成長したことを感じました。決意の言葉にあったように夢に向かって、勇往邁進してほしいと思います。締め括りに、卒業生保護者代表の荒木まさみさんから、学校への感謝とわが子への思い出と愛情をたっぷり込めた感無量の謝辞がありました。



◆ 27年度からの「65分授業」の試行(第二弾) New



16日(月)・17日(火)・18日(水)の3日間、27年度からの65分授業にスムーズにステップアップできるように、2月と同様に試行授業を行いました。教員側は、板書を見やすく工夫したり、自作プリントをこしらえる等の生徒が興味関心を持つように授業改善への創意工夫を行っていました。生徒側も、授業の予習を確実にしたり、緊張感のある授業態度等、65分授業に真剣に望む姿勢や意気込みが少しずつ確実に感じられました。



◆ 特別活動体験発表会、先輩たちのナマの発表

19日(木) 体育館にて特別教育活動体験発表会が開かれました。今春の卒業生の東倫平(東燃ゼネラル)、石原麻帆(関西学院大)金田善成(県立医大)の3名がスーツ姿で凛々しく、自分の高校生活や進路実現の方法などを後輩に話してくれました。

その後10名の1・2年生が、社会問題についての意見や、部活動・学校行事・留学等で学んだことを全校生徒の前で発表しました。お世話になった先輩や身近な友人の堂々とした姿に、生徒たちは、自分に置き換えて真剣に耳を傾け学んでいました。



4月の予定



- 3日 離任式
- 8日 始業式・入学式・対面式
- 9日 新歓クラブ紹介
- 10日 23年宿題考査・身体測定
- 20日 3年進路講演会
- 24・25日 3年総合学力記述模試
- 28日 遠足

